

2025年6月12日
シスメックス株式会社
国立大学法人大阪大学

シスメックスと大阪大学大学院連合小児発達学研究所、 神経発達・変性疾患における病態解明および 新たな診断技術の開発を目指し、共同研究講座を開設

シスメックス株式会社（本社：神戸市、代表取締役社長：浅野 薫）と国立大学法人大阪大学（所在地：大阪府吹田市、総長：熊ノ郷 淳、以下「大阪大学」）は、大阪大学大学院連合小児発達学研究所に「神経発達・変性疾患共同研究講座」（以下「本共同研究講座」）を2025年5月に開設したことをお知らせします。

本共同研究講座では、神経発達症ならびに神経変性疾患における新規バイオマーカーの研究開発を通して、神経発達症や神経変性疾患の病態解明および新たな診断技術の確立を目指します。

近年、神経変性疾患における計測技術の目覚ましい進展により、アルツハイマー病を代表とする認知症の新しい治療薬および診断法の開発が進んでいます。今後さらに、病態メカニズムの解明が進み、疾患の進行度を的確に判別できる診断法や適切な治療を提供できる診断法の実現が期待されています。

シスメックスは、タンパク質の高感度測定に関する研究開発を進め、アルツハイマー病の早期に見られる脳内アミロイドβ (Aβ) の蓄積状態を微量の血液から調べる検査試薬を、日本、米国、欧州で販売しています。また、Aβの蓄積に続いて生じるタウタンパクの蓄積状態を調べるバイオマーカーの研究開発にも取り組んでおり、神経変性疾患における低侵襲かつ簡便な検査・診断技術の確立に向けた活動を推進しています。

大阪大学は、神経発達症および神経変性疾患における幅広い臨床知見と世界有数のブレインバンク*を有し、アルツハイマー病のみならず、前頭側頭型認知症 (FTD)、筋萎縮性側索硬化症 (ALS) などの疾患や小児期から発現する自閉スペクトラム症 (ASD) の病態メカニズムの解明およびバイオマーカーの探索研究を進めています。

本共同研究講座では、脳脊髄液や脳の病理切片と血液中のバイオマーカーの関係性を調べ、神経細胞の障害・変性や神経ネットワークの障害に共通する新たな機構を見出し、神経発達症や神経変性疾患の診断への応用を目指します。

両者が協働することで、アルツハイマー病の血液検査の臨床実装を加速させ、さらに ALS や ASD などの神経発達症や神経変性疾患に対する新しい診断法の早期実現を目指します。

【共同研究講座の概要】

講座名： 神経発達・変性疾患共同研究講座
体制： <研究統括・責任者> 連合小児発達学研究所長 片山 泰一 教授
<共同研究責任者> 神経発達・変性疾患共同研究講座 長野 清一 特任教授（常勤）
<ブレインバンク責任者> 神経発達・変性疾患共同研究講座 村山 繁雄 特任教授（常勤）
設置期間： 2025年5月～2028年3月
設置場所： 大阪大学大学院連合小児発達学研究所

【注釈】

※ ブレインバンク：
ヒト脳疾患の最終診断には、罹患された患者さんの脳組織診断が不可欠です。ヒト脳に起こっていることは、ヒト脳を直接調べることを欠かすことができず、研究によって病態を明らかにし、治療や創薬につながっていきます。ブレインバンクはヒト脳を系統的に蓄積し、疾患克服のために尽力する医学研究者へ提供することにより、今後の医療の発展に貢献しています。

【シスメックス株式会社について】

シスメックスは、グループ企業理念「**Sysmex Way**」において「ヘルスケアの進化をデザインする。」をミッションに掲げています。1968年の創立以来、血液や尿などを採取して調べる検体検査分野を中心として事業を展開し、現在は190以上の国や地域で、人々の健康を支えています。長期ビジョン「より良いヘルスケアジャーニーを、ともに。」のもと、一人ひとりの生涯にわたるヘルスケアの旅路「ヘルスケアジャーニー」がより良いものになるよう、検体検査領域でのさらなるイノベーション創出に加え、新たな領域にも挑戦しています。シスメックスは、独自のテクノロジーとソリューション、さらにはさまざまなパートナーとの協創を通じて新たな価値を提供し、健康で長生きしたいという人々の普遍的な願いに寄り添います。シスメックスの詳細については、www.sysmex.co.jpをご覧ください。

※「ヘルスケアジャーニー」はシスメックス株式会社の登録商標です。

【国立大学法人大阪大学について】

大阪大学は、大阪の政財界ならびに大阪府市民の強い要望を受け、1931年に帝国大学の一つとして創立されました。その精神的源流は江戸時代の学問所であった懐徳堂と適塾に見出すことができます。2007年には大阪外国語大学と統合し、外国語学部のある総合大学になりました。人文・社会科学系、医歯薬学系、理工学系の充実した11学部、15研究科、6附置研究所等を擁する我が国有数の研究型総合大学です。

2031年に創立100周年を迎える大阪大学は、「地域に生き世界に伸びる」をモットーに、社会との共創により、地域から世界に及ぶさまざまな課題に果敢に挑戦し解決を図ることで「生きがいを育む社会」を実現していきます。大阪大学の詳細については、www.osaka-u.ac.jpをご覧ください。

以上

本プレスリリースは、ステークホルダーの皆さまに企業活動をお伝えするために実施しています。当社製品や研究開発の情報を含む場合がありますが、これらは製品に関するプロモーションや広告、医学的なアドバイス等を目的とするものではありません。また、掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。